

事業報告書

10月NRST

		事業NO	66
事業名	8月NRST		事業主体 審判員育成強化事業
日時	2021年10月2日(土)19:00~21:00		会場 Web会議
責任者	浦川 昌代	補助者	三ツ溝 勝之・相馬 博之 参加数 24名
講師	菊次 勉氏・山口 茂久氏・相馬 博之氏		
参加者 (敬称略)	岩永拓、内田、川原、北村、草場、黒澤、諸原、宮田、兼俵、納屋、山口孝、岩永廣、浦川、岡田、菊次、相馬、高月、名切、原田雄、森田、松田、山口茂、山下、三ツ溝		
テーマ			
内容	<p>(進行)浦川</p> <p>19:00~19:26 前座⑩「キクさんのいらん世話シリーズ」[菊次氏]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年1月からの講座はリベラルアーツを高められるよう変える。どうしたらいいか、意見を。 ・誰かがお膳立てしてくれるのではない。自分から飛び込んでいかないと自分のものにはならない。 ・自己実現…アブラハム・マズロー『欲求階層論』生理的欲求→安全の欲求→社会的欲求→承認の欲求→自己実現欲求(低次→高次)。「自己実現」とは人が潜在的にもっている可能性を最大限開花させて自分になり得る全てのものになりきること。「審判をする」ことが「承認の欲求」で終わるのではなく「自己実現欲求」にまで高めたい。自分がどんな潜在能力を持っているかわからない。そこを開拓していかないと自己実現は叶わない。 <p>19:30~20:20 講座26 競技規則⑦「第2条ボール・第3条競技者」[山口氏]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主審がボールを管理しなければならない場面は？ ①FK・PK ②ハーフタイム・延長 ③飲水T(クーリングブレイク) ④選手の負傷 ⑤選手の交代 ・p47「主審に通知することなく、氏名が届けられた競技者に代わって氏名が届けられた交代要員が先発出場した場合」の対応は？ (※メンバーチェックが重要)。 <p>20:45~20:47 講座27 フィジカル⑥「アスリートに必要なエネルギー」[相馬氏]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食べ物の量やタイミングが重要。サプリメントによる補充。 ・低GI食品(雑穀米=白米に比べタンパク質・ビタミン・ミネラルが多く、食物繊維が豊富) <p>20:48~21:00 閉会行事</p> <p>[総括:山口GM]自己実現、いろんな形でできれば。コロナ禍の中、先が読めない中でどうするか？ どれだけの準備ができるのかが問われる。やれることが少しずつ出てきた。第3回合同研修会に向け、いい準備を。皆で頑張っている高校選手権にしましょう。また同じ時間を共有しましょう。</p> <p>[連絡:浦川]次回11月20日(土)現在の講座は12月で終わり、1月から新しい講座となる。強化審判員はどういう研修をしていきたいか、自分の考えを出して。</p> <p>[挨拶:岡田副委員長]校務のため、半分しか聴けなかったのが残念。競技規則を一人で読むのと、皆でいろんなエピソードを交えながら読むのでは、頭の中への残り方が全く違う。対面だともっといいのに。明日から雑穀米を食べよう。選手権も迫っているので、万全な状態で迎えられるよう準備を。</p>		
所感	<p>与えられるものを受け取るだけでなく、自分から動かないと自分のものにはならないということを改めて感じました。自分はどれだけ自分から動いているだろうと考えると、「ダメだ!」という言葉しか浮かんできません。潜在能力の開拓にしてもしかり。競技規則にしても、フィジカルにしても自分から動かねばと改めて思います。今回も多くの学びをありがとうございました。</p>		
	文責	三ツ溝 勝之	2021/10/3